

大学生がみつけた山王商店街の
“魅力” つまっています！

山王のおたから ガイドブック

店主の心意気と顔が見える商店街をめざして

山王商店街振興組合まちづくり委員会

■お店のおたから紹介します■
 こだわり派のための店々
 職人に会える店々

プロ御用達の店々
 マニアにはたまらない店々
 店主から学べる店々
 サービス自慢の店々

二二
 十九
 十七
 十四
 八
 三

山王ラプストリー 木本 紘氏
 山口まちづくり提言 佐藤賢一氏
 よもやま話 一荒町界限今昔一 畠山弘氏

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

■荒町の歴史と特別寄稿■
 山王商店街の変遷をたどる

山王ラプストリー 木本 紘氏
 山口まちづくり提言 佐藤賢一氏
 よもやま話 一荒町界限今昔一 畠山弘氏

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

二五
 二一
 一九

■こんな買い回りコースはいかが■
 結婚式の準備コース
 新生活応援コース
 ご用のついでにコース
 お子様と一緒におすすめコース
 ご先祖様に会う準備はこちらでコース
 健康のサポートコース

■山王商店街の活動■
 ブックレット制作裏話
 山王まちづくり憲章
 山王商店街 歳時記

二五
 二一
 一九



二五
 二一
 一九

こだわり派のための店々 (11店)

鶴岡の方の気質でしょうか、店構えや物腰がとても控えめなお店の皆さんです。でも、思い切ってインタビューをしたら、それぞれのお店のこだわりを沢山聞くことが出来ました。そんなお店を紹介します。品質、品揃え、付加サービスなど、常連さんだけのものにしておいてはもったいない！

■有名選手はみな、自分の特徴を最大限発揮するために、道具にこだわっていますね。
ホンマスポーツは野球とテニス用品に絞って、その購入から日頃の手入れ、修理までをしっかりサポートしてくれます。
会計カウンターの裏にある「野球工房」では、ミズノ公認のリベアマスターがクラブやスパイクの修理をしてくれます。



東京の専門店にも負けない充実した品揃え



クラブ修理講習会



店内の野球工房

また、その店員さん達が、手入れや修理の仕方を教えてくれる講習会も大好評。豊富な品揃えはもちろんのこと、「俺流」に道具を育てる楽しさが味わえる、納得の「地域一番店」です！



店員一同、常に技術向上を図りながら、皆様のご来店をお待ちしております。
(店主の本間喜美子さん)
電話：0235-22-0467

ホンマスポーツ

手足になじむまで

とことんサポートしてくれます

ケーキ屋さんなのに

農園を持っています

木村屋

五〇〇種類も

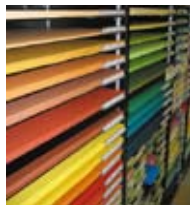
揃っています

ふみや文具店



洋・和の店内で作られたりゆったり菓子やパンが選べます

マイセルフ、のMMM運動がモットーとのこと。
鶴岡・酒田に十六店舗を展開する、すっかりおなじみの木村屋さんですが、こんな「こだわりの」が人気の秘訣だったのですね。ちなみに、ここ山王のお店が本店です。



虹のような陳列棚

■初代店主が東京銀座木村屋からのれん分けでこの店名に。手作りのオリジナルお菓子だけではなく、まだ「こだわり店」とは言えないですよ。木村屋さんのスゴイところは、材料へのこだわり！自ら農園を作ってフランボワーズ（木いちご）等こだわりの食材を作っています。マテリアル、メイキング、



商店街の南の入口を飾る素敵な店構え



皆様に喜んで頂ける商品作りを目指しております。また、上品な接客、親切な接客を目指しております。（社長の吉野隆一さん）
電話：0235-22-4530

■文具の中でも紙の品揃えは圧巻。その数は五〇〇種類。カタログではなく、目で見て、触ってから選べるのが魅力です。もしかしたら、まだ知らない質感、模様の紙を発見できるかも。実際に手にとって、あなたのお気に入りの一枚を見つけてください。さて、何に使おうか？何を作ろうか？アイデアが膨らみますよ。



お子様にも色々な紙があることを知って頂きたいと思い、駄菓子も扱っていますよ。（専務の山崎通子さん）
電話：0235-23-7284

快適生活のためには

「靴に着目」だった

ラズベリーハウス



健康は足から

■履く人の健康を考えた揃えられた、選りすぐりの靴。健康志向の方なら、ぜひ一度訪れてほしいお店です。チョットくらい高くても、健康とお洒落は足元からですね。実は、店主は布でお花をつくるのもプロ級で、教室で教えているとか。綺麗に飾られた店先のディスプレイや店内で、繊細で楽しい靴選びをいかがですか。



年齢・性別に関係なく、心地よく歩きたいという方、ぜひ一度お越し下さい。
(店主の川越怜子さん)
電話：0235-25-2288

おばあちゃんのを

どうぞ

斎藤賢太商店



様々な乾物が揃ってます

■昆布やひじきなどの乾物や味噌などを扱っているお店。テレビでも紹介された「からしづけの素」や、次の日でもやわらかい「大山の白玉粉」など商店街の人も薦めるレアものがありまます。酒田からわざわざ買いに来る人も。ナイトバザールでも売ってますので、名物お婆ちゃんとお話して、作り方を習って、ぜひ試してみてください。

買い物に来てくれたお客さんには楽しんでってもらえるよう、店づくりと商品を揃えています。(奥様の斉藤恵子さん)
電話：0235-22-1116



オーダーメイド

感覚で!

こそでや洋品店



誰を想像されたのかな?

■仕入れをする際には、馴染みのお客さんの顔や好みを思い浮かべ、「一点だけを仕入れる」とのこと。なるほど、これで、街を歩いていて同じ服を来た人に出会うなんて気まずい思いをしなくてすみますね。専属のスタイリストがついた気分で洋服が買えるお店なのです。

これからもお客様の良い相談相手になっていきたい。お客様に喜んで頂き、長いお付き合いをして頂けるよう頑張ります。
(店主の中里昭太郎さん)
電話：0235-22-2613



商店街一小さい

商店街一元気な店

こんの青果



露店販売のようですね

■商店街一小さいな店舗
えでも、豊富で新鮮な野菜と元気な接客に引きつけられる人々数知れず。夏には人気のだだちや豆を買いに、地元のみならず観光客も訪れます。スーパーの野菜売り場にはない元気をもらいに行きましょう。

店脇で、おばあちゃん
がだだちや豆を枝からはずす技に見入ります。
露店販売の雰囲気がとても好きです。



新鮮で美味しい野菜を、これからも安くお客さんに提供できるよう頑張ります。
(店主の今野美恵子さん)
電話:0235-23-3191

利き酒ならぬ

利き醤油はいかが

新穂醤油店



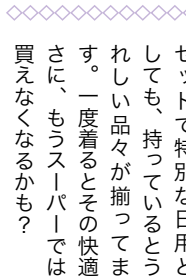
ずらりと並ぶ醤油瓶

■醤油専門店として選
びぬいた七種類の醤油と、数種類のこだわり味噌を扱っているお店です。その使い分けを聞けば、料理の腕が上がるかも。実は、これらこだわり商品を使った料理を味わえます。自家製の福神漬けとみそ漬けは、ナイトバザール(裏表紙参照)のときの限定販売で、大好評。鶴岡でも残り少ない、町家づくりの姿を味わえるお店です。

家もともと旅館旅館でした。醤油も味噌も良い物は薄めてのばしてもコクがある。ぜひ一度、口にしてみてください。
(店主の新穂祐吉さん)電話:0235-24-8987



■ワコールブランドに特化し、その中でも質の高い選りすぐりのインナーが並ぶ、珍しいお店です。テイリーとしても、キャミソールなどとセットで特別な日用としても、持っているとうれしい品々が揃っています。一度着るとその快適さに、もうスーパーでは買えなくなるかも？



「小さくても個性のある店であり続けたい。」
きれいな夢のある商品構成にこだわっています。気軽に立ち寄ってください。
(店長後藤裕美子さん、難波一美さん)
電話:0235-23-3153



勝負するなら

ここで決まり!

エムロード

オーダーメイドのお布団で

快適睡眠生活を

だいこくわたや



和装・藍染め小物も沢山あります

■「わたや」とは何屋さん？と思う方もいるでしょうが、綿布団を中心に様々な寝具、和装小物など幅広く取り扱っているお店です。昔はインドから原綿を輸入して製綿業を営んでいたので、「綿屋」なのだから。

私たち若い世代はメーカー製の柄の美しい生地を目を奪われがちですが、このお店の

自慢はオーダーメイドのお布団！ お客様の固さ等の好みと予算に合わせ綿を組合せます。また、今では珍しいメリンス（羊毛織物）生地のお布団は汗かきの赤ちゃんにお薦めとのこと。しっかりと仕立てたお布団は打ち直しながら長く使えます。その良さを知る多くの方が、「友の会」の会員になり、定期的に訪問アフターサービスを受けてます。

明日の活力は十分な睡眠から。私もお布団のオーダーメイドをしてみたい！



様々な綿から選べます



人の暮らしに役立つものや布団を通して夢を売る商いをしたい。

(店主の佐藤正さん)
電話:0235-22-1865



個性豊かな外観

■普段でも質の良い服をさりげなく着こなす

男性は素敵ですよ。そんな若者、大人を演出する洋服が揃っている、男性向けカジユアルウェア専門店です。豊富なサイズ、手早い直しはもちろんのこと、着こなしへの心遣いから、常連さんが多いようです。

建物はほぼ昭和六年の建築当時の姿で残さ

さりげなく素敵な男性を演出してくれます

ギンヨー827

れており、「行き届いた意匠と施工はすばらしく…」とは、平成五年度鶴岡市都市景観賞受賞時の評価。こうしたところにも意匠、仕立てへのこだわりが現れるのです。

ところで豆知識。創業当初の名前はシルバースイップでした。そう、ギンヨー（銀羊）の由来はそこにあるんですね。

「お一人お一人に丁寧な接客」がモットーです。品質の良い洋服を、お客様のライフスタイルに合わせて来て頂けるよう、今後もサポートしていきたいと思えます。

(店主の佐藤勝三さん)電話:0235-23-5478



職人に会える店々 (9店)

山王商店街には、店主自らがつくり、販売するお店がいくつもあります。それは「オーダーメイド」だったり、「手間暇かけた手づくり」の良さが特徴。そう「職人」的なのです。大量生産品のように激安ではないけれど、いずれも極めて良心的な価格でしたよ。職人氣質から宣伝がいまひとつの場合もありますが(お店の方、ごめんなさい!)、みな固定客をお持ちです。そうしたお店を紹介します。



色々なサンプルをみながら相談できます

おしゃやかな室内香もありますので、佛具にはまだ縁遠いと敬遠している若い方も、ぜひ一度訪れてみてください。店内の目の前で、彫り物作業が見られます。職人らしい恥ずかしがり屋の店主さんですが、その職人技、一見の価値ありますよ。

り明らかに安価です!
また、木材に関する豊富な知識を生かして、オーダーメイド製品など、他業種製品開発も手がけているとのこと。

■自身で彫り物制作をする庄内でも希少な佛具店。百本を超すノミを駆使し仏壇をオーダーメイド、セミオーダーメイドでお好みの形に仕上げてもらえます。しかもメーカー同等製品よ



彫り物作業の様子

百本を超すノミから生み出される たった一つしかない彫り物

お客様とお話ししながらご希望の彫刻が作れます。これが私の楽しみです。
(店主の梅木和則さん)電話:0235-22-2570

梅木神佛具店

陽気な店主の

プロの技！

地主テント内装



防水工事も！

■テントひさしや壁紙等、様々な内装工事を行うお店です。依頼を受けたらすぐ対応できるフットワークの良さが自慢！その行動力は、商店街のイベントを動かすエンジン役でもあります。店舗関連工事が中心ですが、最近住宅にも力を入れていっていること。店で商品売っているではないけれど、家の改装を考え始めたら一度相談されたいかが。

障子・ふすまの張り替えなど、一般家庭への対応もしていますので、お気軽に声をかけて下さい。様々な工務店とのつながりもありますので、紹介できますよ。(店主の地主秀俊さん)電話:0235-22-4085



結婚式の準備コース

娘さんや息子さん、またはお友達が結婚式をすることになった、そんな幸せな時。でもいざ準備となると何をしたら良いか迷うことありませんか。引出物や贈り物、衣装、花束、ケーキ、のし袋も山王商店街で揃えます。結婚式のマナーのことだって熟練店主に聞いちゃおう。



新婦は式に合わせて美顔エステ。(YSワタセ)



新郎も髪型をカッコよくキメテ。(本間理容)



衣装やランジェリー、ジュエリーも素敵に揃えて。(ギンヨー-827、おかざき、エムロード、日進堂)



女友達が期待しているかも？なブーケは大好きなお花で。(コンノ生花店)



思い出の写真をプロの手で。(寛明堂)



地元の食材でおもてなし。(割烹みなぐち、千葉寿司)



引出物にだって二人のこだわりを。(五十嵐陶器店)

…式の後、大切な洋服を小野寺クリーニングで洗濯、洗濯。

大量の写真は、吉田カメラで焼き増して参加者にプレゼントです。

あなたの記念日の感動を

伝える撮影に徹します

寛明堂



大正浪漫漂う外観

■商店街北側入口の顔であるこの写真館は、大正から昭和初期に建設の素敵な外観。さらに必見は店内のスタジオ。撮影セットとなる複数のお部屋や小物、階段があります。六代目店主と奥様のお二人の写真家が、様々な照明機材や貸衣装を使って、こだわりの写真を撮影してくれます。「瞳にハートを浮かべる照

明」なんていうものも。好評なのはプライベート写真集。人生の記念に自分だけの写真集を作るなんてとても素敵ですね！特にキッズやプライベート写真に定評があり、七五三は衣装合わせから山王神社の予約までしてくれま

す。今後さらに撮りたいのは、年輩の方の写真とのこと。店内にある、多くの人生経験が刻み込まれたかのような貫禄とやさしさにあふれた老夫婦の写真が印象的でした。

写す心をもって「写心」とし、感動を伝える撮影に徹したい。(店主の加藤賢さん)
電話：0235-22-0004



鶴岡伝統の絵ろうそくは

とても身近なものでした

富樫蝋燭店



制作中の絵蝋燭

■鶴岡伝統の絵蝋燭を、蝋燭作りから絵付けまで全て一人で行う職人さんのお店です。鶴岡でも人気の観光スポット。各地の百貨店での実演販売経験から、お客様のご要望に応えて様々な絵を描くようになったとのこと。伝統の花模様を始め、美人画や干支画も人気が高く、オーダーメイドも可能！ギネス

ブックに載った世界最大の蝋燭や、水に浮く球形のものまで色々。今も毎年新しいものを作っているとのこと。

職人さん自身が教えてくれる絵付け体験もできます。店のすぐ近くの工房で、制作中の作品を見ながらの作業は楽しい！仏壇に飾るという蝋燭のイメージが変わりました。関東では蝋燭は先が明るい縁起物だそうですよ。



絵付け体験の様子

観光で全国からおいでになるお客様、老若男女の方々と体験指導をしながら、いろいろな話をしたり聞いたりするのが楽しみです。(店主の富樫雄治さん)電話：0235-22-1070



東京・中野のハンコ屋の技が

鶴岡に根付いています

芭蕉堂印房



おしゃれた
ハンコもありました

一本一本丁寧に仕上げられる製造過程と職人の技をお店で見てください。あなたも自分の分身となりうる本物のハンコが欲しくなるのでは。

また、左写真のような様々なオリジナルのスタンプも作れるとのこと。あなたのお手紙や作品にポンとおひとついかがですか。

■東京・中野の芭蕉堂で修行したおじさんが昭和三十年代に開業して以来、二代目とのこと。手彫りから機械彫りまで対応できますが、やはりすべて手彫りの「世界にただ一つのハンコは味があります！ハンコの材料は象牙、黒水牛、白水牛、合成樹脂から選択。実印や認印の他、瀬戸物の表札等も作れます。



こんな複雑なオリジナル
ゴム判もつくれます



これから社会人になる方へ、こだわりをもって選んだ実印はいかがですか。
(店主の岸輝夫さん)
電話:0235-22-1291

新生活応援コース

独立や、結婚、引っ越しなど、新生活を始めようと思えば、山王商店街へどうぞ。

☆まず、阿部多不動産さんで新居をじっくりさがしましょう。

☆カーテンは地主 Tent 内装に。壁の色も変えたいという方もどうぞ。

☆日新堂さんで壁掛け時計も見てみましょう。

☆こだわりたい陶器類は、五十嵐陶器や大滝せともの店でよく吟味して。

☆寝具にも気をつけて欲しいな。だいこくわたやさんへ行ってみる。

☆包丁は中村金物店さん、キッチン回りの計り物は羽賀計量器店さん。

☆おっとゴミ袋も…。村山商店にいくと色々必要なものが浮かんでくるわ。



鶴岡の特産物を

パティシエの技で甘く味わう

コモンリード



買ったその場でも
食べられます

■だだちや豆、柿、日本酒！や、カボチャ、イチジクなど地元特産や旬のものを取り入れたアイデアあふれるケーキは、素材そのもののおいしさが味わえる逸品ぞろいです。ご

主人は埼玉県川越でお店を開き、山形では業者向けの教室も開いていたことのあるパティシエ。かわいいブタさ

んのケーキを買おうとしたら「どのの子がいい？」「みな表情が違って悩んじゃうわよね。」などと、店先で気さくに話しかけてくれる奥様との会話を楽しみながら、お氣に入りのものを見つけて下さい。隠れた人気商品はナイトバザールの時のチョコバナナ。一時間で百五十本が売り切れます。お試しあれ。



「どのの子がいい？」

関東の友人と情報交換しているので、世間で流行する前にうちで出していたということがよくあります。そんなケーキをぜひ探してみして下さい。

(店主の荻原秀明さん)電話:0235-22-7410



手間も時間もかけた郷土料理 絶品の角煮に舌鼓

すたんど割烹みなぐち



商店街裏にたすむ
土蔵づくりの店

■商店街の裏通りは蔵が多く、このお店は江戸期慶応年間の土蔵を改装したお洒落なお店。ご主人お薦めの三日間煮込んだ角煮や海老シューマイは確かに絶品！その他、庄内の

おいしいお魚や鍋など、ご主人が手をかけて作った技ありの料理が安価に味わえます。お店の名の通り、店内

にはカウンター席があり、ご夫婦とお話ししながら、若い女性だけでも郷土料理を気軽に楽しめますよ。二階のお座敷は会席にも最適。地元や観光客にも評判のお店です。先代は山王通りで大正からの化粧品屋だけど、自分の技術で商売をしたかったとのこと。その思いがこの素敵なお店になったのですね。



口の中ですとるける
豚の角煮です

庄内は山あり海あり。四季折々の山海の食材を楽しんで頂きたいです。お値段もリーズナブルなので若い方もお気軽にご来店下さい。(店主の水口正明さん)電話:0235-23-3791



山王への愛着から

遠くても商店街の一員

太平洋塗装



ちょっと離れた山王の仲間

■今は山王通りから少しだけ離れた場所にあります。山王を愛する社長さんの意向で今でも商店街振興組合の一員です。山王商店街には、このようにまちに愛着を持っている方が多いです。

住宅・店舗の塗り替えから改装リフォームまで、診断や見積もりが無料とのこと。おうちの雰囲気を変えたい時など、気軽に相談できますよ。

先代が商店街で創業しました。車社会となり、現在地に社屋を移しました。商店街には馴染まない職種ですが、生まれ育った街のため家族をあげて支援したいと思っています。
(社長の佐藤善雄さん)電話:0235-24-1027



思い出の古時計も

ていねい修理

三谷時計店



■量販店ではメーカーに送って数日かかる修理も、店主が時計職人のこのお店では、店主自身がゼンマイで動く機械式時計等を修理してくれます。すなわちアフターケアが万全ということ。そんな店主が揃える時計や眼鏡、貴金属は、機能とデザインを吟味したブランド物のなかでも個性的な品揃え。近年は高齢者が見やすい時計や眼鏡も揃えているとのこと。



時計修理中…

電波音声時計は、音声で日時を知らせてくれるので、年配の方々に好評です。
(店主の三谷仁士さん)
電話:0235-22-1262

ご用のついでにコース

●山王商店街には、金融関連のお店が集まっています。まずこちらでご用をすませて…



郵便局(トイレ利用可能)、山形しあわせ銀行、日本生命、鶴岡信用金庫ATM

●それから、お食事はいかがでしょうか。やまと食堂、山王庵: 麺類・ご飯類、気軽に入れます。草原(ラーメン・餃子)

ナイトバザールのテント村が縁で出店しました。

千葉寿司、割烹みなぐち(日本料理): 本格派、ランチもOK。

旅館山王荘のこだわり料理(要予約)



●その他、困った時は郵便局脇の道を入ってすぐの「山王事務所」1階へどうぞ。トイレもあります。

プロ御用達の店々 (5店)

山王商店街では、その道のプロが使う道具や、業務用の商品を扱っている店が結構あります。普段は見慣れないものもありますが、お料理や作品作りになど、「なるほどこれがあったら便利だ!」といったものがありそうです。ちょっと独特な品揃えのお店に、一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

■店に入ってもまず目に飛び込むのは、何屋さんかなと思うほど多種多様な商品の山。お茶、洗剤、ポリ袋、ペンなどの事務用品など、業務用のお客さんのニーズの多い商品が揃っています。それだけ実用に優れたものが揃っていますよ。もちろん一般の方々もお気軽に、一個よりどうぞとのこと。業務用のポリ袋など、特注もできます。そん



長年、糞を作ってきた釜



所狭しと並びます



な陳列に圧倒されてつい忘れてしまいますが、店名は「糞屋」。そう、この店自慢の商品は、なんとと言っても手作りの糞(こうじ)と、これでつくる味噌、甘酒なんです。この味に、はまった人は数知れず。東京に嫁いだ方からも注文がくるそうです。まさに故郷の味ですね。

ところで、店主の趣味はソーシャルダンス。うわさでは、かなりの腕前とか。村山さん、新たな品揃えに、ダンスグッズはいかがでしょうか。

何が売られているのか良く分からない店だと思つるので、一度来てみて下さい。ご要望の品をお探します。(店主の村山新太郎さん)
電話:0235-22-1011

糞(こうじ) × 業務用事務・日用品 || ソーシャルダンス? ||

糞屋
村山商店

計る、量る、測る

驚きの「ばかり」もの

芳賀計量器店



昭和を見つめてきた計り

■キッチン周りで使うデジタルのはかりや温度計等から、一見、何を測るのか分からない特殊なばかりまで、驚きの品揃えです。(うーん、どの漢字を使ったらいいのか...) 農薬の量や、樹木の太さ等、なるほど世の中「はかる」ものは色々ありますねー。古い体重計? や分銅も展示されています。計量器販売に許可の必要だった明治時代からのお店です。



「度・量・衡」を扱っています。これからも品質にこだわった商品を皆様に提供していけるよう、頑張っていきたいと思います。(店主の芳賀昌子さん) 電話:0235-22-3117

お子さまと一緒におすすめコース

お子さまと一緒に楽しめる場所が商店街にあるといいですね。遊具はないけれども、商店街ならではの物は結構ありますよ。お子さまがちょっとぐずってしまったとき、例えばこんな所はいかがですか。

ホンマスポーツさんでは野球商品などの豊富な品揃えが少年の心を捉えます。



ふみや文具店さんでは、駄菓子がお子様に大人気。



ペットショップしんぼさんではかわいらしい金魚がお子様をお待ちしています。

コモンリードさんでは、かわいい豚さんのケーキが待っていますよ。



郵便局内にはギャラリーもありますね。



スローライフ満喫

のための足固め

ますやゴム店



様々な機能の長靴が並ぶ

■雨具や地下足袋、草履などが揃い、大工や農家などのプロの職人が品質を求めて来るお店です。例えば長靴といつても、たけの浅めの通称「あさ靴」や、いろいろな機能を付加した物があるんですね。

畑仕事や庭いじり、日曜大工など、スローライフを満喫したい方は、プロ御用達の道具を試してみませんか。

農家の方、職人さんのために品質の良い商品を各種揃えています。一般家庭の方に来て頂いても満足して頂けると思いますので、ぜひ一度お越し下さい。(深澤キク子さん)
電話:0235-22-2072



空手の師範が

刃物!?

中村金物店

■一般家庭用からプロ用の一品物まで、「本物の切れ味の良い刃物」が揃います。見た目は同じに見える物も、使えば分かる質の良さとアフターサービスがモットーです。馬櫛(まぐし)や墨壺(すみつぼ)など、今では珍しいけど味のある道具も発見できます。

実は、店主は、すぐ近くの道場で空手を教える師範です。



多様なカンナや墨壺が並ぶ

刃物には絶対の自信があります!! 一般家庭の奥様も、包丁が切れなくてお困りの時には、一度お店にお越し下さい。お役に立てると思います。(奥さまの中村久子さん)
電話:0235-22-0245



ポリフェノールの豊富な

小豆料理に挑戦

加藤甚五郎商店



仕入れにこだわった豆類

■豆類や米、雑穀、種を扱うお店です。昔ながらのマスを利用した「合(ごご)」単位の計り売りは懐かしいだけでなく、実は実用的。自慢の商品は小豆(あずき)。手作りしようかんや赤飯、おしるこなどを作る方や飲食店がひいきにしています。初めての方も調理方法を教えてもらえますよ。スローフードの時代、昔ながらの味を伝えて行きたいですね。

小豆は北海道産の上質なものを仕入れてあります。元気なうちは商売を続けたいです。(奥様の加藤美津子さん)
電話:0235-22-8293



マニアにはたまらない店々 (3店)

城下町鶴岡の中心市街地に位置する山王商店街ならではの店があります。それは、城下町に古くからある民家に眠る昔懐かしい道具や価値ある逸品を、これを大事にしてくれる方々へ仲介する店々といえるでしょう。

店主と仲良くなると、あなたにとってのお宝が手にはいるかもしれませんよ。

■庄内地域や山形に関する、またはこの地域で出版された歴史書や郷土史に特化した古書を扱うお店です。仕入れは主に個人のお宅から。一階に新書も売っていますが、ぜひ2階へ行きましょう。五代目店主も古本好きで、その感覚を共有したいという思いから、値段はお客さんの言い値で決まることも多いとか。先々代の友人はあの小説家藤沢周平。彼は執筆の際にこの店の資料をよく使ったそう



安政時代のブックカバー

です。商圏は広く、遠く九州から来る方も。「マニアに距離は関係ないよ」とは店主の談。商売の目玉は、毎月お得意さんへ送るダイレクトメール「月刊古書」。店内や自宅に積まれた古書の中からお薦めが紹介されています。すぐ連絡が来るとか。面白いのは五百円均一コーナー。店主の友人によるセレクトですが、店主も後で見、「あつ」と思う、「お宝」がよく隠れているとのこと。「だって色々なこだわりを持つマニアさんがいますから、どれがすごい価値のあるものか全てはわかりませんよ」と笑ってました。店主自身も「お宝」探しを楽しんでいるようです。どうです、あなたも加わってみては。

古本屋は紙屑の中から何が出てくるかわからないから面白い！新刊だけを扱っている大型店とは違うので、自分なりの個性を出して、郷土史を中心にこれからも地道にやっこうと思っています。(店主の阿部等さん)
電話:0235-22-0220



庄内のお宝古書を探しに九州から訪れる人がいる

古書の山山山・



阿部久書店

城下町の民家に眠っていた

骨董、民芸のお宝ここに発見

古民藝かがや



有田焼など充実の皿の品揃え

■金沢由来の加賀屋の屋号は八代目。古民芸屋さんは、現在の店主の趣味が高じて営むようになったそうです。一軒一軒古くからある民家に通い、買い付けを行っていきます。蔵の中身を丸ごと買い取る場合もあるとのこと。なかでも「とことんこだわっている」というお皿は、伊万里焼など品揃えが豊富。昔、庄

内藩が米と交換していたという有田焼は全国的に見ても良い物が揃っているとのこと。その他、庄内地方の民具、民芸品などもあり、楽しい店内です。

夏場は阿部久書店さんと一緒に月一回「蚤の市」を開催中。主催者として、東北・北陸の骨董商の人脈が大活躍のようですよ！



古民芸と緑の店先に店内へ誘われます

当店は皿の種類が多く、お値段も東京より4割は安く、手軽に買えるお値段です。是非一度のぞきに來てください。

(店主の齋藤文夫さん)
電話:0235-22-2446



懐かしの家庭用品

に出会える店



懐かしキャラクター当箱
付きアルミ弁当箱

■金物、陶磁器、家庭用品なら「なんでも揃う」というお店ですが、かなり骨董的興味をそえられるお店でもあります。某お宝鑑定番組で三万円の値を付けた手動洗濯機や、懐かしいキヤラクター付きの製品などが一般の製品と一緒に並べられていて、びっくりしますよ。洗濯板、綿菓子機などもありました。

裏の倉庫には、二代目店主も知らない掘り出し物が、店で並べている物より沢山あり、蚤の市の業者が探しに来るそうです。卸問屋でもあり、三河、温海、羽黒などの郡部に卸しに行っているとのこと。店内のポスターも古い物があり、「昭和」の雰囲気ではいっぱいのお店なのです。

日用品ならたいいのものがありますよ。

(店主の中村重考さん)
電話:0235-22-1540



元祖「亀の子たわし」のレトロなポスター



←爪切り、↑?

たからや

店主から学べる店々 (5店)

山王商店街では、実はあちらこちらの店で、「〇〇教室」というのが開かれていますのをご存じですか。お店の商品を販売するだけでなく、その楽しみ方も提供してくれていますよ。趣味が高じて、その道のプロ級の腕前の方もいるようです。ここに取り上げている以外にもまだまだありますので、広告などを要チェック！です。

■明治から続く手芸屋さん。手編みなどの伝統的な手芸から、ウーロアートやデコパーージュなどの新しい手芸(クラフト)まで庄内随一の充実した品揃えで、あなたの手作りライフを応援してくれます。編み物など店を継いでから学んで出来るようになったとのこと。「ぼくは不器用だから…」と謙遜されますが、男性が優れた編み物をするということ、全国的なテレビや雑誌の出演依頼もありまし



店の奥で教えてくれます

手作り品に囲まれた

豊かな手作りライフを応援します

た。

販売したものが「出来ない」と言われたときに教えられるように、お店に置いてあるものは出来るかぎり作ってみるようになっているそうです。だから制作のポイントがわかるんですね。そして、毎週予約制で店内販売商品に関する制作お助け教室を開いたり、各所で講習会を開いています。作ってみたいけど出来るかな、というものも安心してチャレンジできますよ！私も作ってみたい！。大切な方への心のもった贈り物にもいいですね。



デコパーージュ作品



手作り品に囲まれた、豊かな生活を皆様が送れるように、これからも精一杯応援していきます。(店主の三浦新さん)

電話:0235-22-0234

三浦糸店

来るだけで楽しい

素敵なディスプレイ

五十嵐陶器店



工夫された個性あるディスプレイ

「どんぶりや焼酎盃」など新しい企画製品もチェックできます。

そして、裏のお店では紅茶セミ

ナーを開催してい

ます。食文化を楽しむための食器類の使い方や組み合わせ方など、様々な魅力を店全体で表現していて、なるほどと思うことしきりです。山王通り表から入って、そのまま店奥の蔵の前を通って裏のお店まで抜けられます。隅々まで見てみましょう！



来店して楽しいと思われる様な店舗作りと器を通して余暇生活の楽しさを伝えて生きたいと思えます。(店長の五十嵐明美さん) 電話:0235-24-3130



つついっ長居してしまう店

ファッションの森おかざき



ゆったりした店内

■「来店して頂いたら、

まず座ってもらいお茶飲んで話すことから始めたい」という店主のおもてなし心は、店主自らが設計の店内に現れています。ゆったりと見通しがよい店内の一角のくつろぎテーブルや広い試着室は、プチ贅沢な気分になりますよ。素敵な洋服と共にゆったりとした時間が楽しめます。二十

デザインと品質にこだわった商品を取り揃えておりますので、ぜひご覧になって下さい。(若旦那の岡崎克己さん) 電話:0235-22-2803

まず座ってもらいお茶飲んで話すことから始めたい」という店主のおもてなし心は、店主自らが設計の店内に現れています。ゆったりと見通しがよい店内の一角のくつろぎテーブルや広い試着室は、プチ贅沢な気分になりますよ。素敵な洋服と共にゆったりとした時間が楽しめます。二十



店主は写真家



お花の楽しみ方

提案します

コンノ生花店



青々とみずみずしいお花達

■品質と鮮度にこだわって、直接市場から二日に一回大きく仕入れるそうです。とてもいい花が多く驚き！お誕生日や冠婚葬祭、お花のお稽古などの機会に注文すれば無料で配達も可。二階では、先生に来てもらって生け花教室を開催しています。ご要望に応じて、奥様がお花を生けに行くこともあるとのこと。楽しみ方も提案してくれるんですね。

皆様のご家庭を鮮やかに飾る四季折々の花をそろえてお待ちしております。ぜひ一度お越し下さい。(店主の今野安治さん)
電話:0235-22-1747



不動産売買から運用

までなんでも相談OK

阿部多不動産

■不動産業全般を手がける鶴岡有数の会社です。豊富な経験を生かし、例えば店舗の立地条件や望ましい建て方、事業性まで、助言してもらえます。起業・出店をめざす方にはとても勉強になると実感しました。店作りの秘訣は「入りやすく出やすい店」とのこと。買わずとも安心して逃げられる？雰囲気がある？確かに訪れやすいかも。名言です。



お子様づれでも相談できるようにビデオ等がありました

毎年1,000世帯以上の引越しに関わっております。その経験をふまえ、お客様一人一人にあった住まいづくり・住まい選びを提案させていただきます。 (専務の阿部俊夫さん)
電話:0235-24-3151



ご先祖様に会う準備はこちらでコース

ご先祖様に会う準備も山王商店街がしっかり支えます。



仏壇にお供えする線香やろうそく、数珠、不祝儀袋などは、小野田仏具店や梅木神佛具店、富樫蠟燭店、お花はコンノ生花店で揃います。精進落としには、仕出し料理の千葉や、石川酒店などで万



全です。どこかの店舗を訪ねれば、どこに行けば必要な物が揃うか、教えてもらえますよ。

サービス自慢の店々 (5店)

「特別なサービスはされていますか？」と聞くと、「特別と言うほどのものはやっていないよ」と、答える方の多い山王商店街のみなさん。でも、店主自身はサービスと言うより当然のこととして行っているものでも、これは、大事だなーと思うことを沢山発見しました。ここで紹介するのは、お店独自の心を尽くしたユニークなサービスや、心配りを行っている店々です。

■化粧品って結構お金がかかりますよね。だから最大限使いこなして頂きたいという思いから、様々な店内サービスがあるとのこと。自分の肌にあった商品を相談できる上に、エステのサービスが受けられます。店では日々のお手入れエステに加え、資生堂によるサロンが年三回、店独自のお手入れ会が月一回あります。自分のお手入れに



店内でのエステにうっとり



自慢一品は？との問いに、お母様の精神と肖像画。感動！

満足できない方には、うれしい限り。
店内には、化粧品だけでなく、お客様が待っている間も楽しめるようにと、女性ならではのセンスで選ばれた雑貨（購入可能）も並び、目を楽しませてくれます。「おひとりにかける時間を充実させ、お客様が求めているものをこちらがキャッチして商売をしたい」と語る店主。お肌をお手入れしてもらいながら、リラックスのひとつときを楽しんでみませんか。

女性は外見と精神の両立が出来てこそきれいだと思います。「お客様に心地よく過ごしていただくことが第一」という母(先代)の精神を受け継ぎ、お肌のお手入れのお手伝いだけでなく、お客様の精神面でも支えになりたいと思っています。(店主の本間葉子さん)
電話:0235-22-0205



化粧品は使いこなしてこそ！

肌もこころもエステしてもらおう

YOUR SHISEIDO ワタセ

地酒しか飲まない

通なあなたに

石川酒店



貴重な町家づくりの店

■創業一二〇年、趣のある町家づくりのお店。扱うお酒はほとんど地酒、と「こだわり派」にはうれしいかぎりです。日頃の晩酌にはもちろん、鶴岡土産や贈答用にいかがですか。思わずたくさん購入しても大丈夫！ウエイトリフティングで鍛えた筋肉隆々の店主が、年中無休で軽々配達してくれませう。

体力の続く限りやっていきたいと思ひます。
(店主の石川眞二さん)
電話:0235-22-1130



山王の元気を支える

縁の下の力持ち

真島医院



敷地の緑も山王の宝

■ご夫妻の他、友人の先生方と共に、外科、内科、小児科、肛門科と幅広く診療されています。小さな病院では大変といわれる入院設備を備えているのは、「治るまで診てあげたい」という院長さんの強い思いからだと思います。ナイトパザールの場を提供したり、お花を植えたりと、商店街活動を静かに支えているんですね。

優秀なスタッフと医療器材に支えられ、また、他科専門先生方の強力なバックアップを得て家庭的な雰囲気での医療を展開しています。
(事務局長の富塚玄太郎さん)
電話:0235-25-6666



健康のサポートコース (入院、お見舞いも)

まずは健康から。カトウ薬局では健康・食事相談やっています。

病気かなと思つたら、真島医院。薬局3件(中村薬局・カトウ薬局、和光堂薬局)あり。

入院準備は、たからやで日用品、ますやゴム店で院内用スリッパを。池田屋呉服店で男性下着やたばこ？を。

暇な入院中はうちかわ書店に電話一本で本を宅配してもらいませう。

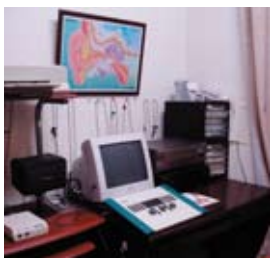
お見舞いにはケーキ・お菓子(木村屋、コモンリード)をどうぞ。



我慢しなくてもいい。

補聴器に慣れるまでの気長くサービス

ふたば補聴器センター



プライバシーの確保された
カウンセリングのコーナー

耳の形に合わせオーダーメイド。合わなければ返品可能な上、三ヶ月に一度アフターサービス相談会を行い、掃除や補聴器に慣れるまで気長に調整を無料でしてくれます。

日本では耳が悪い＝身体障害というイメージがあるようですが、実は、高齢の方の誰もが抱える悩み。そんな方の気持ちを含んで、店外からの視線や店内での相談コーナーにもプライバシーへの配慮がありましたよ。

■山王商店街に新規に出店されたお店のひとつ。業界での豊富な経験から少しでも多くの方に補聴器を試してもらいたいと出店。人によって聞こえの感覚は様でなく、調整するのが難しいため、お客様と時間をかけて対話して作ってくれます。最長一ヶ月のお試し期間を設けている店は、鶴岡市内ではここだけだそうです。すべての商品は、



様々な試聴用の補聴器

補聴器に抵抗がある方が多いのですが、聞こえに不安を感じたら、ぜひ一度補聴器の視聴にご来店下さい。

(店主の阿波加秀貴さん)

電話:0235-25-7784



たった一冊でも

届けてくれます

うちかわ書店



配送待機中
の本たち

お客様と1対1で話せるのが楽しいです。朝でも夜遅くでもいつでもご連絡下さい。読みたいものがあったら1冊でも文庫本でも配達します。(店主の安倍暎一さん)

電話:0235-22-0048



■うちかわ書店はなんと、山王通りにお店がありません。宅配に特化した本屋さんなのです。病院などを中心に、個人宅まで、一日六、七十軒も回っているとのこと。なんと一冊から、しかも無料で宅配してもらえます。本の名前がうる覚えで電話しても、探し出してくれるそうです。これは高齢者の方にはうれしいサービスですよ。

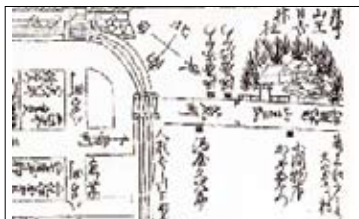
山王商店街の変遷をたどる

お店が少しずつ移り、入れ替わりしながら現在に至る山王。各時代の面影が少しずつ顔を出しているところがこの町並み面白さではないだろうか。その歴史を追ってみた。

江戸期から明治期

山王商店街のあたりは、江戸時代鶴ヶ岡城下の最北端の町人町であり、「荒町」と呼ばれた。荒町の名称の由来は新町（あらまち）から取られたものか、荒物屋が多かったからかは定かではない。江戸時代の荒町は下山王社と酒田米船着場に挟まれた商人町として繁栄し、九のつく日には市（三斎市）が立ち、百軒ほどの店が軒を連ねていた。造り酒屋も十九軒（享保十五年）と酒屋町といってもいいほどであった。当町には御用商人の小野田吉兵衛・真島藤右衛門・深沢与兵衛らがあり、界隈図には加賀屋五右衛門の名が見える。元禄の頃、今の三谷時計店の所に高明院という寺があった。その由来は天正の頃織田徳川

荒町界隈図
(東講商人鑑・安政二年刊行)



人形橋(大泉橋)酒田米着船の図
(慈悲心鳥)

と浅井朝倉が姉川の戦いで、浅井の猛将兵柄十郎左エ門が五尺四寸の大刀を奮って戦ったが味方総崩れとなり、遂にそこに討死した。その子孫が流れ流れて鶴岡に来て家の氏神・地藏尊を抱えてこの寺を建てたという。その事に付いて民俗学者戸川安章先生に伺ったら、その寺は後に山王山伏が住む様になったとの話であった。いつの頃か、その寺は廃寺となって大昌寺に吸収され、その地蔵は真柄地蔵といわれ現存している。

大泉橋のたもとには市郎治があつて、そこは元禄時代中村政業の屋敷跡で、政業は数学地学測量学に長じ、有名なのは始めて

山王ラブストーリー

「キネマのように」 作・木本 紘

大室健史の生家は映画館だった。祖父林太郎が経営していたその映画館は、鶴岡に一件だけの洋画専門館として、町の人々に愛され、かつては洋画ファンやカプブルに素敵なひとときを提供していたのだが、そんな古きよき時代は健史に物心が付く頃にはすでに幕を閉じていて、その建物だけが虚しく残されていた。

健史は高校教師の父のもと、映画とは無関係に育ち、ごく当たり前に大学を卒業し、都内でごく普通のサラリーマンとしてそれなりにやっていた。しかし、上司とのトラブルから会社を辞める羽目になり、三十を目前に鶴岡に戻ってきた。

久しぶりに住む鶴岡は、すっかり活気のない町に変わっていた。商店街には空き店舗が目立ち、平日の昼間など、買い物客もごくごく少ない。少なからずショックを受けた健史は、まち作りに関するNPO活動に積極的に参加するようになる。

ある日、山王商店街の活性化を考える集まりで、かつての洋



大正二年の加賀屋の広告



明治期の店構え（三浦糸店明治36年）
（石置き屋根の店構えが特徴）

鶴岡に無尽（＝互助的な金融組合）を揚げた人であった。その向かいに熊谷三郎兵工の家があった。この人は徳川幕付を転覆させようと由井正雪等と立ち上がって乱を起こしたが、幕府に発見され、大阪から鶴岡に逃がれ、遂に立谷沢で追手に包まれここで切腹した。熊谷神社はそこにある。今の阿部多不動産のある所は幕末の志士・清川八郎の母の実家で、彼はここで生まれた。八郎の生まれた日は、雷が鳴って物凄い雨が降っていた。雑貨商の店で、街の中でも大きな店であった。

明治期（戦前）

明治・大正期の荒町の商店街は明治二十一年の営業税納付者名簿で数えてみると八十六軒の店舗があったとみられる。明治期は衣料品・荒物・雑貨の商店が多く見られた。荒町橋は明治九年に大泉橋と改称し、通称眼鏡橋と呼ばれた。大正十年の大洪水で掛け替えの誓願があり、昭和六年に橋の架け替えを行い、現在の大泉橋となった。大泉橋のもとに酒田行きの貨物を扱う運送店があった、酒田舟はここで止まっていた。頑丈な大男の船頭達は、舟で生活していて、朝早く行くと釜に米を入れて米をとぐ姿がよく見うけられた。鉄道の開通前は庄内の二大都市を結ぶ交通の基点として橋のたもととは人と貨物の移動でにぎわっていた。大正十三年の羽越線の開通後も活況を呈し、小間物店の草分けの紅繁商店、木村屋総本店より屋号を許された木村屋パン店、古本阿部久などが軒を連ねた。今のましま駐車場あたりに高井という硝子（ガラス）をひさぐ店があって、裏に回るとそこが工場で、職人達は煤（すす）を身体中につけ、真っ裸で働いていた。その隣は吉

画館を復活させようという話が持ち上がった。聞けば祖父林太郎は、亡くなる直前まで映画館の復活を望み、商店街の役員や市役所の説得に当たっていたのだという。映画館が復活すれば商店街にも人が戻ってくる……、健史は祖父の遺志を受け継ごうと決心した。

商店街活性化の一環として行われているイベント・山王ナイトバザールの夜、眼鏡橋の上で、健史は映画館復活のための募金活動をしていた。そこにギターを抱えた女の子がやってくる。「こんばんは、お手伝いさせてもらっている





昭和五十年代の山王町
(山王日枝神社より望む)



大正頃の山王商店街
(大泉橋付近より望む)

井という染物やで、その隣が杓子屋で、八尺木を切つて杓子を懸命に作つていた。その隣は真田という足袋やで、足袋だけ売つて生計が出来たよいつ代であつた。

戦後から現代

戦後の混乱期がすぎると、商品を並べさえすれば何でも売れると言われるほどの活況を呈し、新規出店もあいつぎ、昭和三十一年に協同組合山王荒町商店会を結成した。その後三十八年に鶴岡山王商店街振興組合と改組して現在に至つてゐる。翌年には県内初となる地下水を利用した消雪道路が竣工。当時の調査によると加盟商店数九十一件、日曜日の歩行者十自転車数は木村屋本店前で一万三千百四人を数え、パチンコ屋が三軒、銀行三行、鶴岡で唯一の洋画専門映画館スカラ座も裏通りにあつて、相当な賑わひだつた。その後も当時、鶴岡最大の食品スーパー「まるいち」等の出店や、人気歌手のコンサート企画などの販促活動で隆盛が続いた。しかし、昭和四十年代後半から、車社会の進展、郊外開発、大型店の進出などで衰退化が進んだ。

近年、この危機を打開すべく山王商店街は活動を積み重ねてきた。特に平成六年から開催している山王ナイトバザールは毎回多くの人が訪れ市民の間に定着した。また、「山王わくわくクラブ」を結成し、市民の商店街への理解と応援が広まりつつある。平成二十一年頃には、より歩行者を大切にしたい、歩道と車道の段差のない全面無散水消雪の道路が完成する予定で、商店街再生の可能性が見え始めている。

ですか？」

彼女の名前は南川亜利子。健史より十は若いだろうか。市立病院の看護士をしている彼女は、ナイトバザールのフリーマーケットで、いつも中古のCDなどを売っているのだという。「募金ならもつとパフォーマンスしなきゃ。あたしがストリートミュージシャンやつてあげる」

「えっいや、……」
面食らう健史にはお構いなく、亜利子はギターを鳴らし始めた。そしてきれいな声で歌い出すと、ほんのわずかの間に、周りには人の輪ができていた。

亜利子の魅力的な歌声は人をどんどん寄せ付けた。最初はとまどい、そして亜利子の歌声に聞き入っていた健史だが、亜利子の

元来が人とは淋しがり屋なものである。皆が集まるところに集まる。誰も行かないところには行かない。いいかえれば、栄えるところはますます栄え、さびれるところはますますさびれる。中間はない。それなら栄えるほうでありたい、とにかく人が来るようにしたい、ために皆で魅力的なまちにしようというのが、商店街活動の意味だろうと私は思う。

が、それも個々の商店には必ずしも歓迎されるわけではない。そこまで変えなければならぬのか、そこまで足並みを揃えなければならぬのか、そこまで義務にされる謂れはないと、不満を覚えることもあるからだ。そもそもが馬鹿みたいに儲けるつもりはない、ほどほどの客があればよいとも、思い返さないではないだろう。場所としては栄えるか、さびれるか、二者択一である。が、その中間も個々の商店としては狙えないわけではない。わけても、しがらみと義理人情の城下町では、長年のつきあいがある得意客というものがあり、それを大事に確保することで生き残るという道も探せないわけではないのだ。

だから、諸氏には商店街活動に加わる前に考えて欲しい。皆で決めたことですから、ほんの短い時間でも路上駐車はやめてくださいと、得意客を相手にいえるかどうかと。

個々の商店にしてみたところで、古い客に多少は不快な思いをさせても、新しい客が増えないでは始まらないというのが、恐らくは現状である。ために客はまちで呼ぶという発想に、いよいよ期待がかけられているのではないかと、私などは察するのだが・・・。

目配せで我に返り、曲の合間に募金を集めることにした。思いがけない形になった募金活動で、ナイトバザールの終了時には予想外の金額が集まっていた。

「今日はありがとう。君のお陰でかなり集まったよ。お疲れ様。さあ、お茶でも」

「ありがとう。でもこれから夜勤なの。また来月ここに来ますね」

◆それから毎月、亜利子はやってきた。ナイトバザールの夜、眼鏡橋の上で亜利子が歌い、健史が募金を集めるという光景が当たり前になり、毎月



亜利子の歌を聞きに来る常連もできた。募金活動は順調に進み、健史と亜利子の距離も、回を重ねることに自然に近づいていったが、亜利子はいつもナイトバザールが終わると「今日も夜勤だから」と帰って行った。

八月になって、映画館復活の動きは具体的に なってきた。十月のナイトバザールで歩行者天国の実証実験を行うのに合わせ、一日限りの「山王名画座」と題したイベントを行うことになったのだ。それがうまくいけば、本格的な復活への足がかりとなる。健史は喜び、イベントを成功させるためにも亜利子の力を借りようと考えた。しかし、亜利子の表情はなぜか暗い。

「もちろんお手伝いした

この冬は例年のない大雪であった。記憶を連れれば終戦の年以來のこと。だがそれ以前は丈余の雪がつね。子供の遊び場はスキーが鶴岡公園でスケートや竹下駄等は目抜き道路。荒町通りもその例に洩れず、泉町生まれの筆者も遊びまわったひとりである。馬糞(ばそり)の跡などでかてかに光って滑るにもってこいの天然リンク、そこはまさにわらべ天国であった。



一方、夏場とはいえば、ことに夕方から夜にかけて繰り出す買い物客やそぞろ歩きの人々で縁日さながら。店先の縁台将棋や手花火なども風情を添えて。人々は団扇片手に銀ブラならぬ山王ブラを存分に楽しみ、鎮守のお山王はんは拍手を打って家路につく。毎日が昨今のナイトバザールの様相を呈していた。

賑わいといえば莊内神社や天満宮に並ぶ山王の夏祭りもまた。境内で催される会式(えしき)相撲は「いつしき」と呼ばれ、近くの馬頭観音のいつしきとともに庄内相撲の一大イベントを兼ねる。日のあるうちは子供、暮れては大人、土俵の周りを埋める見物客の声援に、梵天の争奪をめざす熱気は、立ち並ぶ出店のアセチレンの匂いともども深更におよぶ。それやこれやも今はむかしの夢がたりながら…。



同じ山王の境内に芭蕉の初茄子(はつなすび)の句碑がある。元禄のむかし荒町裏長山(ながやま)重行(しげゆき)亭に二泊三日滞在了した折に詠んだ発句(ほっく)であることは衆知のとおり。が、忘れられているのは後日譚。芭蕉の弟子の支考(しこう)が美濃派を興し、出羽の宗匠にと白羽の矢を立てたのが荒町の御用商 深沢嵐七(ふかざわらんしち)。残念なことに天

逝したが、かわって三日町の林風草(はやしふうそう)が立机(りつき)し、以来昭和の戦前まで十一代にわたり地方俳諧をリードする。

明治初期、ゆかりの長山小路に極楽娘こと長南(おさなみ)年恵が子守奉公をしていた。後に番田の橋のたもとに行屋を構えて摩訶不思議な巫術(ふじゅつ)をみせる。中でも霊水引寄せ霊媒はその筋で世界的に有名だが、土地の人々には殆ど知られていない。因に御霊屋は南岳寺にある。

それとこれとを比べるわけではないが、阿部久書店の仕切る古書も全国の学者や研究者の間では資料の宝庫といわれてきた。また先々代、大泉散士(おおいずみさんし)の頃の店の一画は地方文士の溜り場であった。藤沢周平も帰郷のたびに訪れていたし、逍遙した内川端辺りはしばしば小説の場として登場する。ここで落ち合って筆者宅に同道、歓談したことも。しかし、直木賞を受賞しても、海坂藩に仮托して確かな藤沢王国をその作品に築きつつあってもなお、作家であるよりふるさとの一介の教師でありたかったのが彼の本心であった。

今昔、それは陰と陽のあやなす世界でもある。荒町の象徴、めがね橋のたもとのもやい舟にともなる裸電球や夕餉(ゆうげ)の炊煙、大店の古びた裏門の乳(ちち)鉦(びょう)にからむ数匹の蛇の縞模様などなど、いわばかげのただずまいもまた、ときに藤沢作品の背景と重なって、しびれるような郷愁を誘ってやまぬ。

ブックレット制作裏話

M…道路整備をきっかけにした商店街再生をめざし、商店街自ら行うことを示そうとして始めた「まちづくり協定」作り。その過程で生まれた企画がこの「山王ブックレット」でした。

K…協定作りのために、2004年夏に早稲田の学生が山王のほぼ全店舗を各店舗一時間以上かけて行ったインタビューでわ

かったのは、学生の眼からみて面白いと思う商品やこだわりの商売の仕方がいっぱいあったこと、でもそれがあまり知られていないことでした。そこで、その年の八、九月のナイトバザールでは、そうした魅力を発見するクイズラリー形式の「お宝探しゲーム」を企画しましたね。

M…これは、お客様や参加店からも好評で、翌年は東北公益文化大学の渡辺暁雄先生のゼミ生に企画をやってもらいました。

こうして集まった情報をもっと多くの方に知ってもらおうというのが始まりだったね。

K…インタビューは楽しかったですよ。こうした目的がないと正直いって、初めてのお店には入りづらいもので…。

A…若い人は特にそうかも。お店の人の顔や人柄が伝わればお話しできっかけになるかなと思つて写真やコメントを入れることにしましたね。

K…協定作りの会合後の反省会でたびたび出てきたお店や商店街、まちの移り変わりの話が、私はとても興味深かったです。このブックレットの山王の歴史のページは、それがスタートでしたでしょうか？

M…飲んでるので覚えてないなあ(笑)。ここはAくんの得意分野だな。

A…荒町・山王の変遷を調べる

機会をもらつて、その歴史は四百年以上、商人町として営々と成り立たせてきた先人たちの努力の賜物であつたことが、よくわかりましたね。

M…日頃から、山王を暖かく見守つて頂いている方々から寄稿いただけたことにも、感謝したいです。

K…山王ファンであるNさんが、数年前に、こんな書いたんです：と持つてきてくれた「山王ラプストリー」も入りましたね。これ、ハッピーエンドではないけれど…。(笑)

A…先人やそうした方々の思いを受け継ぎ、歴史の一頁を創つていかなくてはならないですね。このブックレットも五十年・百年後の子孫たちが、私たちが先人として努力したこととして見てくれればいいなと思ひます。

いけど…。来月まで待つて」

◆九月、ナイトバザールに亜利子は現れなかった。亜利子から何か連絡が来るかもしれないと、健史は数日待つたが、何も連絡は来ない。健史は思い切つて市立病院を訪ねてみることにした。しかし、そこで知つたことは、亜利子という名の看護士はいないということだった。いつもナイトバザールが終わると、病院に向かつていたのに…。

健史が半ば放心したまま病院を出ようとしたりと、廊下で手術室に向かうストレッチャーとすれ違ふ。そこには人工呼吸器をつけた亜利子が横たわつていた。驚く健史だったが、亜利子は健史に気付くことなく運ばれていく。

亜利子は看護士ではなかったのだ。重い病気の

山王まちづくり憲章

山王商店街は古くは「荒町」と呼ばれ、江戸時代から続く歴史・伝統ある商店街です。商店街の一角にある山王日枝神社の氏子という共通基盤を持ち、周辺地域とのコミュニティを育んできました。この山王商店街の歴史、文化、伝統は一朝一夕に出来たものではなく、多くの人々が長い年月をかけて、心をこめて築きあげてきたものです。

私たちはこの商店街を愛し、ここで商いを続けていくことに誇りを持っています。そして、地域の暮らしに身近な商店街であり続けることは山王商店街皆の願いです。

私たちはこれからも山王商店街を大切に思い、この地で生活する多様な世代が一緒になって、自分たちの手でまちづくりを進めていきます。受け継がれてきた商店街の文化を守り、まちの中心的な役割を果たし続けることができるよう、私たちは「山王まちづくり憲章」を宣言します。

一、歴史と伝統のある商店街としてのまちなみを、これからも維持・発展することに努めます。

一、お客様の声に耳を傾け、ふれあいと親しみのある商店街づくりを進めます。

一、安全で、誰もが利用しやすい店づくり、商店街づくりを進めます。

一、いつも新しい発見がある魅力的な商店街となるように、様々な取り組みに挑みます。

一、地域に根ざした、人の住む商店街として、快適な住環境づくりを行います。

(締結日：二〇〇五年三月)

The 山王ブックレット作成プロジェクトチーム

編集長 阿部等

企画 山王商店街振興組合まちづくり委員会

編集・取材 川原晋 (早稲田大学理工学術院客員講師)

+ 早稲田大学建築学科 佐藤研究室

(佐々木基、後藤直樹、津田礼子、堀尾奈央)

取材協力 東北公益文科大学渡辺暁雄ゼミ

()



※本ブックレットは「鶴岡市コンパクト交流文化都市H17年度アクションプラン補助金」の助成を受けて制作しました。

入院患者で、毎月外出許可を取ってナイトバザールに来ていたのだと、健史はこのとき知った。

◆いよいよ「山王名画座」の日、実行委員の一人が健史に荘内日報を差し出した。新聞一面のトップには「名画座 今日復活」の大きな見出し。喜び、微笑みながら新聞をめくる健史の顔が、突然大きくゆがんだ。亜利子の死亡広告が出ていたのだ。「薬石の効なく、二十歳で旅立ちました」

◆「山王名画座」の幕が開く。懐かしい映画が上映されている。しかし健史には何も見えない。音も聞こえない。ただ泣き続けることしかできなかった。

イベントは成功した。眼鏡橋に一人たたずむ健史の姿を、川面の光が優しく包んでいた。

山王商店街 歳時記

○日枝神社の祭日

- 1月 1日 歳旦祭、大宝寺年賀祭
- 4月 10日 祈年祭
- 5月 2日 草餅祭
- 11日 御鋒飾祭、郷方神宿
- 12日 御鋒飾祭、町方神宿
- 17日 大祭宵祭
- 8日 大祭本祭
- 9月 9日 秋祭
- 11月 24日 新嘗祭
- 12月 17日 冬祭
- 30日 神符焼納祭・大祓祭

○山王商店街の祭日

- 山王ナイトバザール 5月～10月 第3土曜日
- 山王の杜・土曜蚤の市 5月～10月 第1土曜日
- 山王わくわくセール 12月中旬
- 山王日枝神社初詣もちつき 12月31日

山王商店街 HP

<http://www.kobaecha.com/sannou/index.html>

写真：山王ナイトバザールの光景。1996年から商店街全体で始めた山王ナイトバザールは、通りをお祭り空間に変え、年間二万人を集める鶴岡有数のイベントに成長しました。多くの出店者やイベント参加者に支えられています。

